本の森からこんにちは

令和８年１０月

幕張東小学校図書室

図書だより　No.6

後期がはじまりました。木の葉もだんだんと色づいて、すっかり読書の秋ですね。

10月27日から１１月９日は読書週間です。終戦まもない１９４７（昭和２２）年、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、１１月１７日から、第１回『読書週間』が開催されました。翌年の第２回からは期間も１０月２７日～１１月９日（文化の日を中心にした２週間）と定められ、この運動は全国に広がっていきました。そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。

（公益社団法人　読書推進運動協議会ＨＰより）

今年の読書週間の標語は『静かだけど冒険中。』です。この標語を考えた船倉菜々子さんは、「ページをめくる時、傍目には静かに見えても、心はふっと遠くへ旅に出て、いろんな体験や感情に出会っています。そんな静かな没入感と想像力による内面の動きが同居しているおもしろさを、ことばにしてみました。」とおっしゃっています。また、このイラストを描いた永森稚苗さんは、「本を開けば宇宙にだってどこにだって行ける。そんな読書の無限の冒険を表現しました。本を読んだまま「こんなところまで来ちゃった」というワクワク感を感じてもらえたらうれしいです。」とおっしゃっています。



読書の秋、みなさんも読書で無限の冒険しませんか？



◇ハロウィーンイベント開催◇◆◇

図書室では、10月26日～28日の３日間限定で、ハロウィーンイベントを開催します。休み時間に、お話の本を含む本を２冊借りて、「トリック　オア　トリート！」または「ハッピーハロウィーン♡」と言うと、ハロウィーンしおり（しおりは選べません。）などがもらえます。（期間内で１人1回限り、毎日先着２０名で、なくなったら終了です。）ハロウィーンは図書室に行こう！

◇◆読書量調査予告◇◆

11月になったら、今年も４週間、読書量調査をします。読んだ本はきちんと記録をとっておくように協力をお願いします。また、その時期にあわせて、図書委員会で「読書ビンゴ」をやろうと計画しています。詳しい内容は、ポスターなどでお知らせします。楽しみにしていていてね。



ハロウィーンに読みたい本



『おおきなかぼちゃ』　作：エリカ・シルバーマン
絵：S．D．シンドラー　訳：おびかゆうこ（主婦の友社）

魔女が育てたおおきなかぼちゃ。ゆうれい、きゅうけつき、ミイラ、コウモリ、みんなでてきて、かぼちゃを力いっぱいひっぱります。あれっ？このお話、なにかに似ていない？

『めくってオモロい　マジすか科学』　監修：尾嶋好美
文：こざきゆう　絵：和田ラヂヲ・かるめ（Gakken）

思わず、「マジすか？」と思うような科学にちなんだお話が載っています。ぜひ、この本で好奇心のトビラを開きましょう。

